■保証について

この商品は保証書付きです。
保証書は，販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから，記載内容をご確認いただき，大切に保存してください。
なお，食品の補償等，製品修理以外の責はご容赦ください。
保証期間はお買い上げの日から１年間です。
（ただし，冷凍サイクルは５年間です。）

なお，保証期間中でも有料になることがありますので，保証書をよくお読みください。
保証期間経過後の修理については，販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は，お客様のご要望により有料修理いたします。
当社は，販売店からの注文により，補修用性能部品を販売店に供給します。

仕　様

●消費電力量は日本工業規格(JIS C9607)に定められた方法で測定した値で，１ヵ月あたりの消費電力量(年間平均)を示します。

形　名	R-10W1
種　類	冷凍冷蔵庫
有効内容積	102ℓ（フリーザー25ℓ，冷蔵室77ℓ）
外形寸法	幅435mm×奥行485mm×高さ1090mm
定格電圧	100 V
定格周波数	50Hz・60Hz共用
電動機の定格消費電力	50Hz……81W 60Hz……81W
電熱装置の定格消費電力	50Hz……７W 60Hz……７W
消費電力量	50Hz……29kWh/月 60Hz……29kWh/月
重　量(質量)	28kg

付　属　品
たな(うち：ガラスだな)…3(1)
製氷皿……………………1
蒸発皿……………………1
引出し式クリスパー…………1
フリーザー中だな……………1
霜取り用ヘラ…………………1

お客様メモ　購入年月日・購入店名を記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

形　名　R-10W1
購入店名
電　話　（　　）
購入年月日　　年　　月　　日

ご使用方法のご相談は，お買い求めの販売店が承っておりますが，販売店と連絡が取れないなどお困りの場合は，下記へお気軽にお問い合わせください。

★日立エコーくらしのダイヤル　家電品のお買物相談は…
0120-312111
（フリーダイヤル・無料　年中無休9～20時 東京で受信）

日立家電販売株式会社
株式会社 日立製作所
〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)502-2111

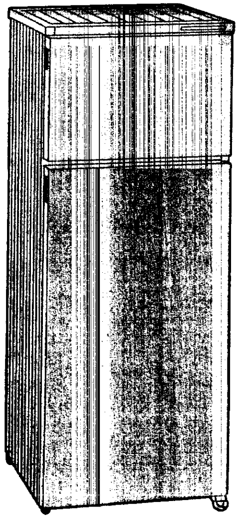
Hitachi Printing R-10W1Ⓐ

取扱説明書
この取扱説明書をよくお読みになり，
正しく使って上手に節電してください。

HITACHI
品質を大切にする〈技術の日立〉

日立冷凍冷蔵庫
R-10W1形

このたびは日立冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき，まことにありがとうございます。
この取扱説明書は，お読みになったあと，保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。



目　次

●各部の名称と働き……………………1
●安全上必ずお守りいただきたいこと……2
●据え付けについて……………………3
●庫内の温度調節について………………4
●氷のつくり方…………………………4
●食品の貯蔵について…………………5
●霜取りのしかた………………………5
●フリーザー(冷凍室)の性能について……6
●節電するための上手な使い方…………6
●知っておいていただきたいこと……7～8
●お手入れと点検について………………9
●サービスを依頼されるときは…………10
●仕様…………………………………11

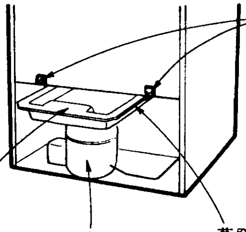
各部の名称と働き

●輸送のためにはずしてある部品は下の写真を参照して所定の位置に取り付けてください。
●食品を入れる前に念のため庫内を清掃してください。
●使いはじめのうちはプラスチックなどのにおいのすることがありますが害はありません。

(下の写真は貯蔵場所に適した食品配置の一例です。)

蒸発皿の取り付け方について

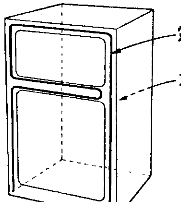
蒸発皿を取り付けるときは，圧縮機上部のレールに蒸発皿のフランジ部を差し込み，蒸発皿の取手部が冷蔵庫本体に当たるまで押し込んでください。



露付防止パイプと放熱器について

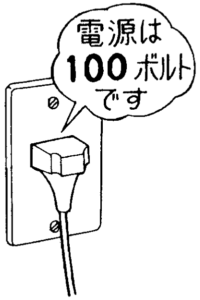
冷蔵庫前面の周囲，および冷蔵室とフリーザーの仕切板部は露がつきやすいため，放熱器の一部を利用した露付防止パイプで温めています。

また冷蔵庫の背面は放熱器となっています。据え付け時や夏場など熱く感じることがありますが，異常ではなく，食品の貯蔵には影響ありません。



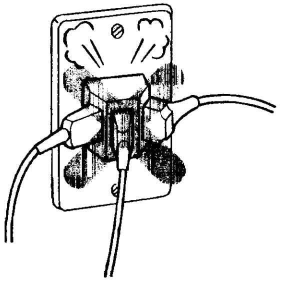
安全上必ずお守りいただきたいこと

電源は100V(ボルト)で



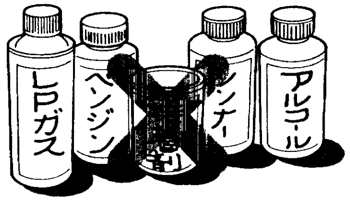
この冷蔵庫は100V用です。

コンセントは単独で



分岐コンセントは発熱などの原因になり危険です。

引火しやすいものは入れないで

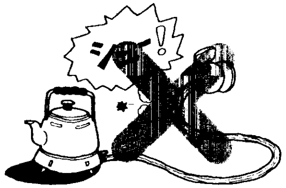


エーテル，ベンジン，LPガス，接着剤など揮発しやすく引火しやすいものは，爆発の危険がありますから庫内に入れないでください。

可燃性スプレーにはご注意を

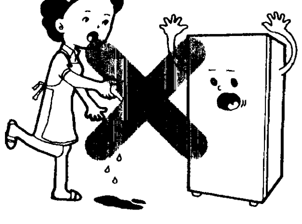
引火の危険がありますから，冷蔵庫の近くで使わないでください。

ガス器具からガスがもれていたら



冷蔵庫には手を触れずに，ガスの元栓をしめて換気してください。
電源プラグを抜いたりしますと，スパークにより爆発しやすいのでかえって危険です。

水がかからないように



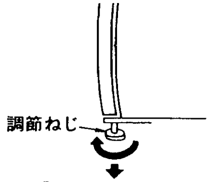
電気部品に水がかかりますと，漏電や故障の原因になります。

据え付けについて

据え付けに適した場所

床がじょうぶで水平なところ

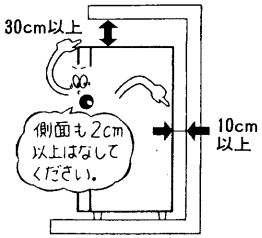
●据え付けが不安定ですと，振動や騒音の原因になります。調節ねじで調節してください。



●じゅうたん・たたみなど柔らかいところに据え付ける場合は，下側全面に板を敷いてください。

風通しのよいところ

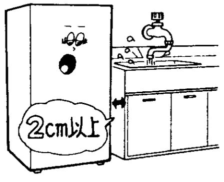
●風通しが悪いと，冷却力が弱くなり電気代のむだになりますので，冷蔵庫の周囲にはじゅうぶんすき間をとってください。



湿気の少ないところ

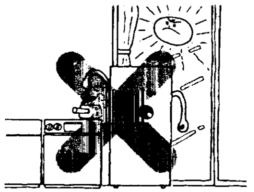
●湿気のあるところや，水のかかるところに据え付けますと，絶縁が悪くなったり，さびたりするおそれがあります。

●流し台などの近くに据え付けるときは必ず図のようにすき間をあけてください。側面を密着させますと，きずついたり，水がたまってさびることがあります。



熱気の少ないところ

●直射日光やコンロなどの熱影響を受けますと，冷却力が弱くなり，電気代のむだにもなります。



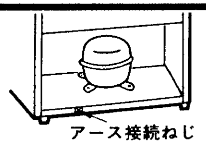
アースについて

●万一漏電した場合の感電防止のためにアースをしてください。特に次のようなところに据え付ける場合は，お買い上げの販売店に依頼して必ずアース工事をしてください。(アース工事は有料となります。)

(1)土間や洗い場の床など水気のあるところ
(2)地下室など湿気のあるところ
(3)洗い場の近くなど水のかかりやすいところ
(4)その他水気や湿気のあるところ

なお，水気の多いところ（魚屋・豆腐屋など常時床面に水気のあるところ）に据え付ける場合には，アースのほかさらに漏電しゃ断器を設置することが義務づけられています。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

●アース線は背面にあるアース接続ねじに接続してください。



●次のようなところにアース線を接続しないでください。

(1)水道管
(2)ガス管
爆発や引火の危険があります。
(3)電話線のアースや避雷針
落雷のとき大きな電流が流れ危険です。

庫内の温度調節について

庫内の温度調節のしかた

●下の表を目安にしてダイアルを合わせてください。

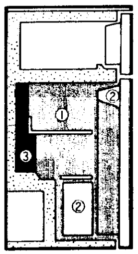
目盛 夏	目盛 春秋	目盛 冬	フリーザー温度	冷蔵室温度	使用状態
霜取り			−	−	●冷却運転を停止するとき ●フリーザーの霜取りをするとき
1	2	3	約−12℃	約7℃	●フリーザー・冷蔵室ともあまり冷やす必要のないとき
3	4	5	約−16℃	約4℃	●通常でご使用のとき
5	6	7	約−20℃	約0℃	●フリーザー・冷蔵室とも強く冷やしたいとき ●とくに気温が高いとき ●食品を多く貯蔵したり，ドアをたびたび開閉するとき
強冷			−	−	●氷をつくるとき ●食品を早く冷やしたいとき 〈ご注意〉冷蔵室の自動霜取りが行われなくなります。また，この目盛では強力に冷えますので長く運転しますと庫内は冷えすぎます。ご用がすみましたら元の目盛りに戻してください。

●表の温度は周囲温度，ドアの開閉，食品の入れ具合によって変化します。

※表の温度は周囲温度(夏：30℃，春秋：20℃，冬：15℃)で，食品を入れずにドアを閉じ，温度が安定したとき庫内のほぼ中央下寄りで測定した値です。
なお，冬は周囲温度が低いため，夏と同じダイアルの目盛では運転率が下がり，夏と同様の庫内温度とはなりません。上表を目安にして，季節によってダイアル目盛を変更してください。

冷蔵室庫内の温度分布

●冷蔵室庫内の冷え具合は場所によっていくらか異なります。図を参考にしてそれぞれの食品に最適の位置で保存してください。



①冷蔵室‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 3〜6℃
②クリスパー，たまごだな‥‥‥‥ 7〜10℃

●庫内温度の測定条件は「庫内の温度調節のしかた」と同じです。

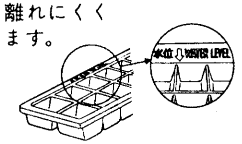
●冷蔵室背壁は冷却器面ですので，③のところに食品を入れますと，食品が凍結することがあります。

氷のつくり方

氷をつくるとき

●温度調節ダイアルを「強冷」に合わせてください。ご用が済みましたらダイアルを元に戻してください。そのままですと庫内の食品が凍結することがあります。

●製氷皿の水位線まで水を入れてフリーザーに入れてください。水が多いと氷どうしがくっつき製氷皿から離れにくくなります。

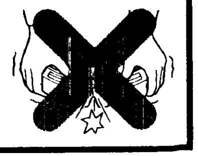


製氷皿から氷を取り出すとき

●製氷皿をひねって氷を取り出してください。

ご注意

●製氷皿は図のような方向に折り曲げないでください。割れることがあります。



食品の貯蔵について

- ●それぞれの食品に適した貯蔵場所については1ページの写真を参照してください。
- ●食品は庫内がじゅうぶん冷えてから入れてください。庫内がじゅうぶん冷えるまで2～3時間かかります。

上手な食品の入れ方

●食品は適当なすき間をとって入れてください。
つめすぎたり，たな幅いっぱいの容器を入れますと冷気の循環が悪くなります。

●熱いものは，室温程度にさましてから入れてください。
熱いまま入れますと他の食品に悪い影響を与え，電気代のむだにもなります。

●食品はポリ袋やラップ類で包むか密閉容器に入れてください。
乾燥やにおいが移るのを防ぎます。

冷蔵室天井面の露付について

●周囲温度が低い場合水気の多い食品を裸のまま多量に入れておきますと冷蔵室天井面に露がつくことがあります。このような場合は乾いた布でふき取ってください。なお，水気の多い食品はよく水をきって入れてください。

ご注意

- ●フリーザーには，びん類は中身が凍って割れますから入れないでください。
- ●フリーザーポケットはドアの開閉により温度が高めになります。アイスクリームや長期貯蔵する冷凍食品は入れないでください。
- ●冷蔵庫の据付場所の温度が長時間5℃以下になりますと，冷蔵室の温度が下がり中の食品が凍結することがあります。

霜取りのしかた

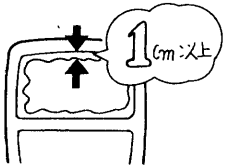
プラスチック内箱の裏側に冷却器がついていますので冷却器は外側からは見えませんが，霜は内箱表面に付着して熱を伝えにくくします。多量の霜（1cm以上）がつきますと冷却力が低下します。早目に霜取りを行ってください。

冷蔵室

●冷蔵室の霜取りは自動的に行いますので操作は全く不要です。除霜水は背面下部の排水みぞを通って後部にある蒸発皿にたまり，自動的に蒸発します。

●ドアの開閉がひんぱんなときや，周囲温度が高いときには，コンプレッサーが運転しつづけ，一時的に霜が多くなることがありますが，そのままお使いになれば霜は自然にとれます。

フリーザー



●霜が少ないときややわらかい霜のときは付属の「霜取り用ヘラ」を使って取り除いてください。冷却運転を止めずに霜取りができます。

●氷状の霜のとき

(1)庫内の食品および製氷皿，フリーザーの中たなを庫外に出した後，温度調節ダイアルを「霜取り」にしてフリーザードアを開いてください。

(2)霜がとけてフリーザー底部にたまります。このたまった氷や水を付属の「霜取り用ヘラ」または布で取り除いてください。(熱いお湯やヘアドライヤーなどで加熱しないでください。内箱表面が変形することがあります。)

(3)霜取りが終了したらダイアルは忘れずに元の位置に必ず戻してください。
（自然式霜取りのため周囲温度等により多少霜取り時間が長くなることがあります。）

ご注意

●フリーザー表面はプラスチックできずつきやすいですから付着した霜や，凍りついた容器，食品を先のとがった棒や，板などで無理に取らないでください。また，ナイフやドライバーなど金属物は絶対に使用しないでください。内箱表面や冷却器に穴があきます。冷え具合が悪くなったりガスが逃げて冷却作用がなくなります。

フリーザー(冷凍室)の性能について

この冷蔵庫のフリーザーの性能は ✳*** (フォースター)です

フリーザーの性能は，日本工業規格（JIS C 9607）に定められた方法で試験したときの冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しております。

■JISの試験方法は、次の通りです。

(1)冷蔵室の温度が0℃以下とならない範囲で，最も低い温度になるよう温度調節ダイアルを調節して試験をします。
(2)冷蔵庫の据付場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
(3)フリーザー有効内容積100ℓ当り4.5kg以上の食品を24時間以内で－18℃以下に凍結できる性能のフリーザーをフォースター室としています。

記号	✳*** フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	－18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月

■冷凍食品の貯蔵期間

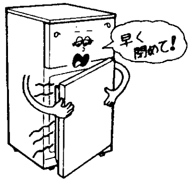
冷凍食品の貯蔵期間は，食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので，一応の目安としてご覧ください。なお，この貯蔵期間は市販の冷凍食品の場合であり，**ホームフリージングした食品の場合はこれより短かくなります。**

節電するための上手な使い方

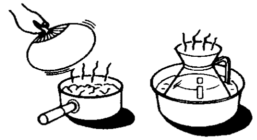
冷蔵庫の電気代は使い方次第で多くも少なくもなります。電気代を節約するために，次のようなことを心がけてください。

ドアの開閉は手際よく――

長い時間開けていますと冷気を逃がしてしまいます。食品の出し入れに手間取らないよう，庫内は整理整とんしておくとよいでしょう。



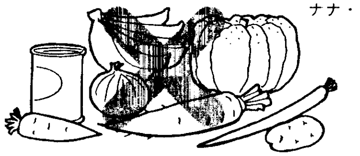
熱いものはさましてから庫内へ――



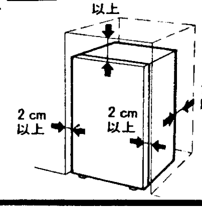
麦茶や煮物などを熱いまま入れますと，庫内温度が上昇し，電気代が余分にかかってしまいます。

冷蔵庫で貯蔵しなくてよいものは入れないで――

かぼちゃ・ごぼう・にんじん・大根・玉ねぎ・いも類・バナナ・カン詰など。

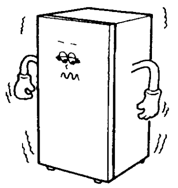


冷蔵庫の周囲にはじゅうぶんすき間をとって――



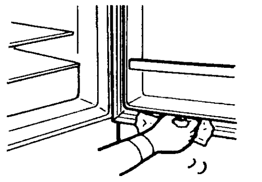
必要以上に冷やさないで――

製氷を急ぐときなど，ダイアルを"強冷"にした場合は，ご用がすみましたら元に戻してください。



ドアパッキングはいつもきれいに――

パッキングを汚れたままにしておきますと，いたみやすくなり，冷気もれの原因になります。



知っておいていただきたいこと

このような点にもご注意を

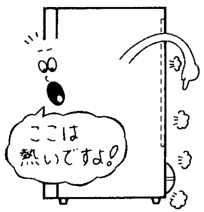
貯蔵に適さないもの

●この冷蔵庫では医薬品や貴重な学術資料の保存はできません。

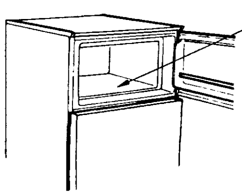
冷蔵庫背面

●冷蔵庫背面の機械部分及び背面板(放熱器)は高温になりますので，手などをふれないようにしてください。

(とくに夏など据付場所の温度が高いときは，やけどのおそれがありますのでご注意ください。)



冷却器

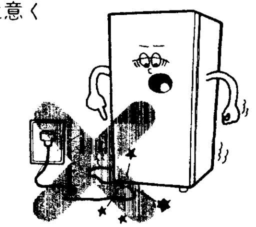


内箱(冷却器)の表面は非常に低温で凍傷の危険がありますから直接手を触れないようにしてください。

冷蔵室の冷却器(内箱背面)についても同様です。

電源コードについて

●電源コードがいたみますと焼損や漏電のおそれがありますので，取り扱いにご注意ください。

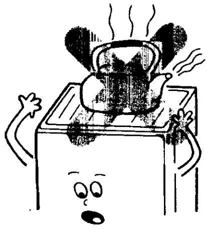


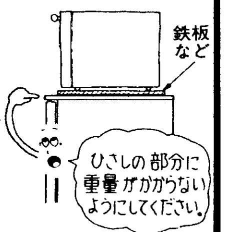
テーブルの上

●**テーブルの上**に**熱い物**(やかん・コンロ・オーブントースターなど)や**重い物**(電子レンジなど)を置く場合には，必ず鉄板などのような耐熱性のある板を，テーブルの上に敷いてください。

テーブルは**プラスチック製(耐熱温度60℃)**なので変形したり変色したりすることがあります。

なお，重さ40kg以上のものは乗せないでください。





冷凍食品による凍傷について

●ぬれた手でフリーザー内の食品や容器(特に金属製のもの)に触れないでください。凍傷にかかるおそれがあります。

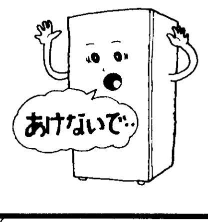
運転を停止したとき

●温度調節ダイアルを"霜取り"に，あるいは電源プラグをコンセントから抜いて運転を停止させたときは，次に運転を開始させるまで5分以上間をおいてください。すぐに運転を開始すると，冷凍機の運転がうまく行われずガタガタ音がすることがあります。万一そのような状態になったときは，すぐに電源を切り，5分以上間をおいてから再び電源を入れれば正常に運転します。

このようなときは

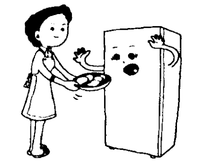
停電したときは

●ドアの開閉をできるだけ少なくしてください。夏でも2～3時間の停電でしたら食品の貯蔵にはほとんど影響ありません。



停電が予告されたときは

●新しい食品の貯蔵は庫内の温度を高くしますので，なるべくさけてください。



●氷をたくさんつくり，容器に入れて冷蔵室の上段たなに入れておきますと，冷蔵室の食品の温度が上がりにくくなります。

移動するときは

●移動する前に蒸発皿の水を捨ててください。

●運搬するときは前脚部とテーブル後部を持って運んでください。このときドアを持たないようにしてください。

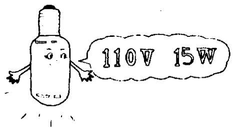
●転居などで運搬するときは，故障の原因になりますので，横積みしないようにしてください。

●この冷蔵庫は50および60Hz(ヘルツ)共用ですので，周波数切り換えの必要はありません。

庫内灯を交換するときは

●庫内灯の交換は，必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

●110V(ボルト) 15W(ワット)の冷蔵庫用電球をご使用ください。15W(ワット)より大きいものを取りつけますと，まわりのプラスチック部品が熱により変形することがあります。



冷蔵庫をお使いにならないときは

●冷蔵庫をお使いにならないで電源を切っておく場合は，かびがはえたり，においがこもったりしないよう次のようにしてください。

(1)食品を全部取り出してください。

(2)庫内をきれいに掃除し，2～3日間ドアをあけて乾燥させてください。

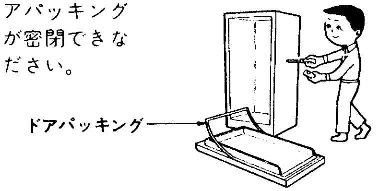
●冷蔵庫を再びお使いになる際，庫内のにおいが強く感じられる場合は，脱臭剤(活性炭など)や芳香性の強い食品(レモンの輪切りなど)を入れますと，においを消すのに効果があります。

●冷蔵庫をお使いにならないで保管しておく場合，機械部分の注油は必要ありません。

冷蔵庫や冷凍庫をお捨てになるときは

●使用されていない冷蔵庫や冷凍庫に幼児が閉じ込められると危険ですから，次のような処置をしてください。

(1)必ずちょうつがいおよびかぎ部をこわし，ドアパッキングをはずしてドアが密閉できないようにしてください。



(2)幼児が遊ぶ可能性のある場所にみだりに放置しないようとくにご注意ください。

(3)一時的にご使用を中止して放置するときは，木片などをドアと本体との間にはりつけ，密閉できないようご注意ください。

お手入れと点検について

お手入れの方法

冷蔵庫を長持ちさせるために，また気持ちよくお使いいただくために，定期的にお手入れしてください。

お手入れするときは

●柔らかい布に**ぬるま湯か中性洗剤**を含ませてふきとってください。中性洗剤をお使いのときは，必ずきれいな水でふきとってください。

●次のようなものは使わないでください。塗装面やプラスチックをいためます。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・弱アルカリ性洗剤・弱酸性洗剤・ワックス・熱湯・酸・たわしなど。

●化学ぞうきんをご使用の際は，その注意書に従ってください。

●油類（天ぷら油・サラダ油など）がプラスチック部品に付きますと，プラスチックが割れることがあります。柔らかい布に中性洗剤を含ませてふいてください。

取りはずしのできる部品は

水洗いしてもさしつかえありません。

●冷蔵庫に水がかかると絶縁が悪くなったり，さびたりします。次の点にご注意ください。

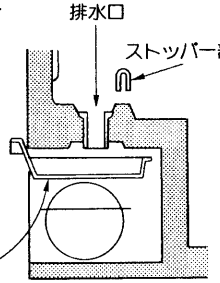
(1)直接水をかけないでください。

(2)スイッチなど電気部品の周囲は，かたく絞った布でふいてください。

排水口・蒸発皿

●水あかやほこりがたまると排水や蒸発がしにくくなります。半年に一度程度掃除してください。

●食品はストッパー部までとして排水口部には載せないでください。（食品が排水口部に載りますと，**水たれ**や，**凍結**の原因となります。）



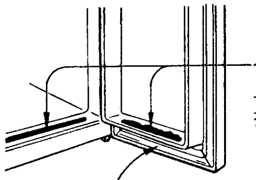
背面の機械部分

●ほこりや紙くずがたまりますと放熱が悪くなります。ときどき掃除をし，ほこりや紙くずを取り除いてください。（安全のため，電源プラグを抜いてから掃除をしてください。）

ドアパッキング

●食品の汁やジュースなどを付着させたままご使用になりますと，パッキングが早くいたみます。

特に下側のパッキングは汚れやすいので念入りに掃除をしてください。



定期的に点検しましょう

安心してご使用いただくために，半年～1年に一度定期的に次のような点検を行ってください。そのときもしご不審な点がありましたら，すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか？

●電源プラグに異常な発熱などはありませんか？

●電源コードにきれつやすりきずがありませんか？

サービスを依頼されるときは

……と思ったらまず次のことをお調べください。

●下記のことをお調べになり，それでもぐあいの悪いときは，すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

全く冷えないとき	(1)電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか？ (2)ご家庭のブレーカーやヒューズが切れていませんか？ (3)停電ではありませんか？ (4)温度調節ダイアルが“霜取り”になっていませんか？
よく冷えないとき	(1)温度調節ダイアルの目盛が適正になっていますか？ (2)直射日光があたったり，近くにコンロやガスレンジなどがありませんか？ (3)冷蔵庫背面や上面のすき間は適当ですか？ (4)熱いものを入れたり，ドアをひんぱんにあけていませんか？ (5)食品をつめすぎていませんか？
冷蔵室の食品が凍結するとき	(1)温度調節ダイアルの目盛が適正になっていますか？ (2)据付場所の温度が5℃以下になっていませんか？
音がうるさいとき	(1)床がしっかりしていますか？ (2)冷蔵庫の据え付けが悪くがたついていませんか？ (3)冷蔵庫背面の蒸発皿が壁などにあたっていませんか？
冷蔵庫の外側に露がつくとき	(1)据付場所の湿度が高いときは，冷蔵庫の外側に露がつくことがあります。これはコップに冷たい水を注いだとき，まわりに水滴がつくのと同じです。 露がついたときは乾いた布でふきとってください。
これは故障ではありません	(1)水の流れるような音や沸騰するような音（ボコボコ）のすることがありますが，これは冷凍機の中の冷媒が流れる音です。 (2)運転中や停止直後にきしみ音のすることがありますが，これは冷却器周辺の材料が収縮・膨脹するために生ずる音です。

お知らせいただきたいこと

1.形　　名──R-10W1
2.故障状態──できるだけ詳しく
3.道　　順──付近の目印も

■アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合，その他お困りの場合は，お買い上げの販売店か別紙（黄色用紙，「ご相談窓口一覧表」）のご相談窓口にお問い合わせください。

■転居されるときは

ご転居により，お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は，前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

■補修用性能部品の保有期間について

冷蔵庫の補修用性能部品の最低保有期間は，製造打切後9年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは，その製品の機能を維持するために必要な部品です。